

# 官民連携に関するPR資料

企業名	 <b>積水化学工業株式会社</b> 環境・ライフラインカンパニー
連絡先	公共インフラ事業部（担当：吉川）TEL：03-5521-0552 E-mail：yoshikawa019@sekisui.com 国内包括事業グループ（担当：大西）TEL：03-5521-0741 E-mail：oonishi042@sekisui.com

官民連携の実績等（このような取組みが出来る、又は、実施している。）

## 実績

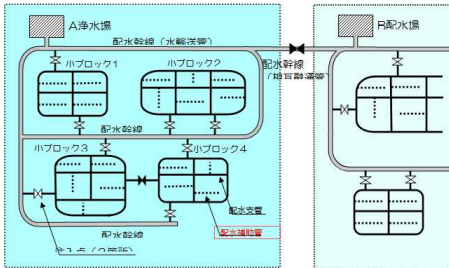
- ・水道事業会社 株式会社ジェイチームへの参画  
他3社様との連携により、水道事業運営に参画。ジェイチームとしての受注実績6件
- ・PFI方式による農業集落排水事業の建設・運営  
（埼玉県加須市 事業年度：2008年度～2023年度）  
「真空式下水道システム」による集落排水システムの建設・維持管理業務
- ・大阪市水道局との共同研究の実施  
広範囲な水道既設管に適用可能な更生工法（ノーディパイプ工法）の研究開発
- ・下水道革新的技術実証事業 B-DASHプロジェクト  
（積水化学・都市技術センター・河内長野市・大阪狭山市共同研究体）  
河内長野市、大阪狭山市をフィールドとした管路マネジメントシステムの実証研究

## 取組み

### 1. 水道管路アセットマネジメントの包括的サポート

- ・管路アセットは全体の3/4、耐用年数を迎えた管路の適切なマネジメントが重要
  - ・人口減少、節水型製品の普及、市民の生活様式の変化など水道使用料は減少傾向
  - ・技術職員数の減少、ノウハウの継承問題
- 私たち積水化学は水道事業体様と力を合わせた官民連携手法により、これらの課題を包括的にサポートする事で効率的なアセットマネジメントに貢献します。

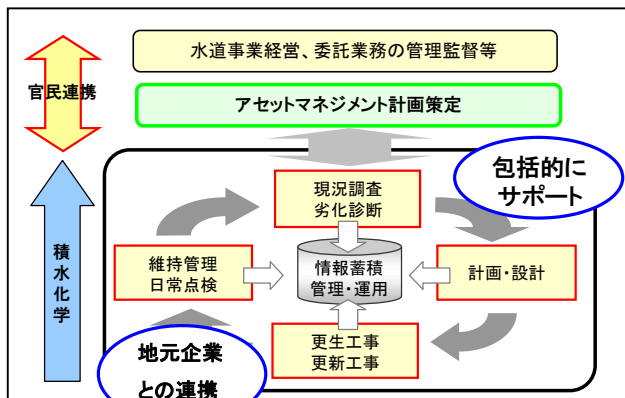
### 管路口径ダウンサイジング



### 管路の更新時にダウンサイジングによりコスト削減

- 使用水量に合わせた最適口径の採用
    - ・需要予測（給水人口と給水量）
    - ・管網解析や実測により最適口径の選定
- さらに耐震型配水用ポリエチレン管の採用によりA市では30%以上のコスト削減が可能との試算が出ております。

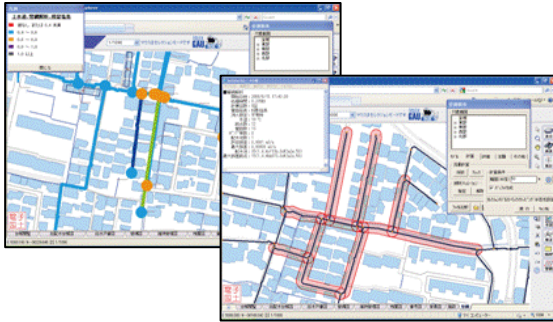
### 管路施設の包括的サポート



### まずは、管路の状態を効率的に把握し 最適な維持管理計画を策定しましょう

- 調査・診断
  - ・漏水調査システム
  - ・管内カメラ調査
  - ・劣化診断システム
- 維持管理・更新計画の策定
  - ・施設情報のデータベース化（マッピングなど）
  - ・維持管理頻度や手法の最適化  
⇒維持管理計画の策定
  - ・修繕や更新工事の最適工法の選定
  - ・長期的更新投資を考慮した予算計画

## アセットマネジメント支援



## 地方公営企業会計制度の見直しに向けて

### ■ 管路情報+資産情報システム

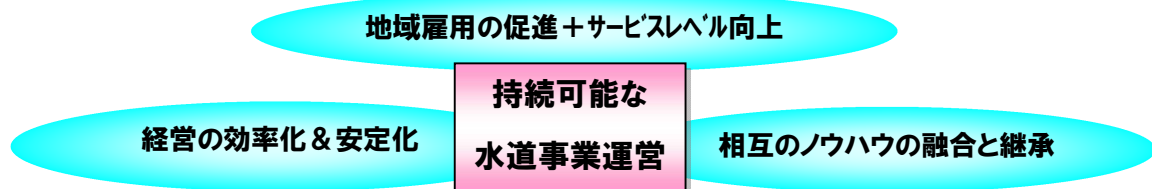
地方公営企業会計制度の見直し（特に借用資本金）により水道財政は更なる経済性の発揮が必要です。さまざまな機能を持った情報管理システムにより資産を適切に管理・運営し、財政力を強化しましょう。

## 2. 「管路施設+水処理施設」の運営・維持管理

2011年春 日本No. 1の総合水事業会社である水ing株式会社様と提携致しました。2つの力で水処理施設から管路まで、水道施設を一体で運営・維持管理することで、100年先までを見越した持続可能な水道事業運営に向けて、最適なソリューションを提供してまいります。小さなことでも、まずはご相談ください。



## <包括的サポートによる水道事業者様のメリット>



## 水道事業者等への要望、官民連携における課題

耐用年数を超える管路は今後ますます増加していきます。限られた資源(人材・財源など)の中で、これらの水道施設維持管理を効果的に実施していくには官民相互の技術・ノウハウを融合できる「官民連携手法」の導入が不可欠であると考えます。

「官民連携」の実現へ向け、

①管路施設の状態把握(効率的調査)から着手し、最適な維持管理計画の策定を目指す

②複数業務包括契約・複数年契約など、「新たな発注方式」の検討・導入

③民間企業のノウハウ構築・育成へ向けた、「官民連携モデル事業」の導入が必要であると考えます。

**まずは管路の維持管理計画を一緒に策定しませんか。**